

ここ、はずむ、おいしさ。

エバラ

流通専門誌
ダイヤモンド・チェーンストア
タイアップ企画



鍋

nabe display contest
2020 ★ 第10回

実施期間:9月7日(月)~11月13日(金)

エバラ ディスプレイコンテスト/結果発表

ごあいさつ

この度は、「第10回 エバラ鍋ディスプレイコンテスト」にご応募いただき、誠にありがとうございました。弊社並びにダイヤモンド・リテイルメディアとの共同選考のうえ、厳正なる審査をさせていただきました。「ボリューム陳列コース」「アイデア陳列コース」「チェーンストアコース」各コースの最優秀賞、優秀賞、エバラ賞を選出いたしましたので、ここに発表、掲載させていただきます。

ご参加いただきました販売店様のご努力に敬意を表すとともに、当コンテストの趣旨をご理解いただき、今後とも弊社製品の拡売に、より一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

エバラ食品工業株式会社

ボリューム陳列コース〈特設売場(催事・エンド)〉

最優秀賞 賞金30万円

ユニー株式会社 アピタ鳴海店様 (愛知県)

迫力のある陳列を行うために陳列スペースを広く確保しました。通常は3尺什器を5本使用するところ、今回は6本に増加。さらには、両サイドにも商品を陳列した超ワイドな陳列です。大型売場のため、商品を選びやすく、手に取りやすいように、縦割り陳列を行なったこともポイントです。大型パッケージPOPとタペストリーとともに、訴求効果のあるPOPも加えたことで、アピール力がアップした売場です。



ドライ食品 MDプランナー 山崎 幸道様(左)
ドライ食品担当 谷口 真由様(右)

とワイドな陳列だからできる多彩な商品ラインアップで注目度の高い売場となりました。

陳列商品は、お客さまが手に取りやすいように、アイテムごとに縦割り陳列したことも、ポイントになっています。

インパクトのある陳列に、天井から吊りした大型パッケージPOPやタペストリーと、商品コメントを記載したPOPなどを加えた相乗効果によって、訴求力と売場を華やかにする演出効果を、一段とアップさせました。

今回は、かなりのボリュームを陳列したので、売れ切れるかどうか心配もありましたが、多くのお客さまが売場の前で立ち止まり、購入していただきました。売場づくりには、エバラ食品の担当者さんの協力もいただき、陳列時期に、エバラ食品さんの鍋関連のTVCMが流れていたこともあり、タイミング的によりバックアップになりました。

今回の焼肉コンテストにも挑戦したいと考えています。エバラ食品さんの商材は、生鮮品との関連販売による売上増が見込めることから、やりがいのあるコンテストです。

最優秀賞様 インタビュー

ドライ食品 MDプランナー 山崎 幸道様

エバラ食品さんのディスプレイコンテストは、毎回参加している恒例の企画です。また、弊社から多数の店舗が参加しており、受賞店舗が多いコンテストであることもあり、ボリューム陳列コースの最優秀賞を受賞できたことは、うれしいです。普段から、ユニー店舗同士が、切磋琢磨した結果でもあると思います。今回は、上位の受賞を意識して、ボリューム感とインパクトのある売場づくりを目指した「プチッと鍋」シリーズと「なべしゃぶ」シリー

ズを中心に、いつもよりも広く陳列スペースを確保しました。

そこに、通常3尺の什器を5本使うところ、今回は1本増やして6本の什器を使用。さらに、両サイドにも、商品を陳列しました。

中央は、「選べるおいしさプチッと鍋10ラインアップ!」の訴求どおりに「プチッと鍋」10SKUを並べています。中央下段には「なべしゃぶ」シリーズ、右には「すき焼のたれ」、左に「小鍋でおかず スンドゥブチゲの素」

優秀賞 賞金20万円



ユニー株式会社 アピタ浜北店様 (静岡県)

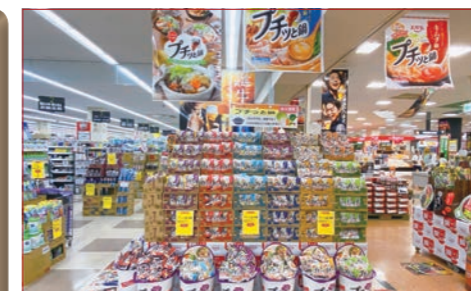
店舗スタッフが「かんだん、うまい、ただそれだけ。」の書を持ったオリジナルPOPの訴求効果は抜群です。商品訴求を兼ねたアイテム別の投げ込み什器を前面に配置した陳列もアイデアがあります。



ユニー株式会社 アピタ大和郡山店様 (奈良県)

左右のひな壇陳列と前面の投げ込み什器を組み合わせることで、楽しさとインパクトのある売場になっています。「今年もエバラがお肉を盛り上げる!」というフレーズがお客さまの購買意欲を高めます。

エバラ賞 賞金10万円



ユニー株式会社 アピタ阿久比店様 (愛知県)



株式会社ニッコー 生鮮食品スーパーニッコー淡路店様 (大阪府)



株式会社キョーエイ キョーエイキャロット1店様 (富山県)



株式会社Aコープ西日本 Aコープたまゆ店様 (島根県)



株式会社Aコープ西日本 Aコープエルシー店様 (島根県)

最優秀賞 賞金20万円

株式会社いなげや 川崎京町店様（神奈川県）

お客さまにとって、どの商品を選べばいいのかわかりやすく、手に取りやすい陳列を行っています。商品・アイテム別に、すっきりと並べられた商品には、それぞれの特徴をまとめたPOPをつけて訴求力をアップしています。さらに、レシピ動画を作成し、モニターで流すことでお客さまのメニュー選びを応援。同時に、生鮮品との関連販売を推進するために、効果的に多箇所展開を実施しました。



受賞企業様 インタビュー



大陳コンテストの実施により、売場のインパクトだけではなく、生鮮品との関連販売を実施することで、売上アップできる企画として参加しました。商品アイテム別に多箇所展開を実施。関連性のあるレシピ動画も作成し、アピール力のある売場づくりを行いました。

陳列技術だけでなく、アイデアや仕掛けが評価された最優秀受賞なので、光栄です。ありがとうございました。

優秀賞 賞金10万円

株式会社ウジエスーパー 利府店様（宮城県）



視認効果の高い大型パッケージPOPや吊り下げPOPがお客さまの目を奪う目立つ売場です。中央の「ウイズコロナ時代」のコトPOPで「ひとりでも家族でもおいしい鍋が食べたい!」とアピールし、单身者にもファミリー層にも訴求できる売場です。

株式会社フィールコーポレーション エクボ半田店様（愛知県）



鍋のシズルPOPで興味を喚起しています。そこには、「お肉」で健康と「厚切り豚バラキムチ鍋」と「鶏もも寄せ鍋」のメニュー提案を実施。加えて、栄養効果もしっかりと訴求するオリジナルPOPが購買動機を後押しする売場になっています。

エバラ賞 賞金5万円



株式会社ホクノ
ちびホク厚別5条店様
（北海道）



株式会社タカラ・エムシー
フードマーケットマム 小笠店様
（静岡県）



スーパーサン株式会社
いくわ店様
（三重県）



株式会社武吉
ショッピングプラザたけよし店様
（奈良県）



有限会社ケーワイカンパニー
キッチンランド SUNSUN 様
（京都府）

最優秀賞 賞金20万円

株式会社サニーマート様（高知県）



山手店様（高知県）



六泉寺店様（高知県）

受賞企業様 インタビュー

商品部
マーチャンダイザー
野村 知秀様



商品部 マーチャンダイザー 井上 貴志様（左）
商品部 マーチャンダイザー 室津 裕美様（左から2番目）
商品部 チーフマーチャンダイザー 中郷 淳二様（右から2番目）
商品部 マーチャンダイザー 野村 知秀様（右）

「プチッと鍋」シリーズから7品と新商品の「プチッと鍋 あさりとホタテの旨塩鍋」をラインアップ。実施は9月で、気温がまだ高いと想定されたことから、鍋提案だけでなく、「プチッと鍋」シリーズを活用する炊き込みごはんや煮物、スープなど汎用性に富んだメニュー提案を訴求しました。

使いやすい個食形態である「1プチッと1人前」を打ち出し、調理時の分量を考慮する煩わしさを少しでも軽減できることを販促POPでアピール。アレンジレシピも「1プチッと」単位の手軽な調理を打ち出しました。

山手店では、鍋の魅力をしっかり打ち出し、同時に、「使い方は無限大!」とアピールするPOPで、手軽にできるアレンジメニューを提案しました。

六泉寺店では、鍋訴求とともに、「きのこの炊き込みごはん」や「担々焼きそば」などオリジナルPOPを作成してアレンジレシピを紹介しています。

高岡店は、カット野菜と「プチッと鍋」を使用する時短・簡単調理を紹介し、「1人でも、家族でもおいしいお鍋をお手軽に!」とアピール。さらに、「しっかり朝食。」とアレンジスープも紹介しています。

このように、各店舗とも「プチッと鍋」の特徴とともに、個食形態だからこそそのアレンジメニューへの活用しやすさや、バラエティー豊かな味わいのため、鍋以外の調理



高岡店様（高知県）

に広がる魅力に着目し、売場を展開しました。

弊社の提案型の売場展開に加え、コロナ禍による内食需要の高まりの影響から、非常に好調な売上となりました。これも、「プチッと鍋」自体の魅力とコンセプトを売場で伝える事で、お客さまの支持を得られたと思います。

今回のコンテストにも参加して、2連覇をめざしたいと思っています。コロナ禍では、「新しい生活様式」が提案されていますが、そのなかの食においてエバラ商品はますます需要が高まるものと考えています。

優秀賞 賞金10万円

株式会社山信商店様 (愛知県)



スーパーやまのぶ四郷店 (愛知県)

株式会社松源様 (和歌山県)



岩出中迫店 (和歌山県)

エバラ賞 賞金5万円

株式会社ダイイチ様 (北海道)



白樺店 (北海道)



白石神社前店 (北海道)

株式会社サンフレッシュ・株式会社ツジトミ様 (京都府)



田辺店 (京都府)

株式会社フーズマーケットホック様 (島根県)



伯耆店 (島根県)



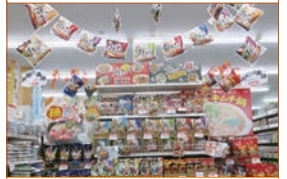
プラーナ店 (島根県)

株式会社野嵩商会様 (沖縄県)



北谷店 (沖縄県)

株式会社 JA おきなわ A コープ様 (沖縄県)



首里石嶺店 (沖縄県)



玉城店 (沖縄県)

対象商品

※鍋商品全品が対象です。



審査員&審査風景

エバラ食品工業株式会社

- 代表取締役社長 森村 剛士 (前列中左)
- 取締役副社長 高井 孝佳 (前列右)
- 取締役マーケティング本部長 半沢 尚人 (前列左)
- 上席執行役員 家庭用営業本部長 近藤 康弘 (後列中)
- 執行役員 家庭用営業本部 副本部長 小林 元昭 (後列左)
- 執行役員 家庭用営業本部 副本部長 二條 達也 (後列右)

- 株式会社ダイヤモンド・リテイルメディア
- 代表取締役社長 平井俊之 (前列中右)

